

FAX FROM A.W.F.

(財)女性のためのアジア平和国民基金(アジア女性基金) 事務局
東京都港区赤坂2-17-42赤坂アネックス 電話03-3583-9346 ファクス03-3583-9347

送信先—— 「慰安婦」問題、アジア女性基金 取材関係者 各位
様

発信元—— 事務局 原田信一

1997年6月13日 金曜日

「基金」関係者からの手紙について

「慰安婦」問題関係、韓国と「基金」の動きをお知らせします。

○5月28日、独自に募金をしていた韓国「市民連帯」が解散。宣言文、ハルモニへの手紙公表。約7700万円相当の募金を、「基金」受取の7人を除く151人に支給する方針出す。

○上記の「差別」に関し、韓国チームの会議での合意により、和田・高崎先生が個人資格で「手紙」を書き、5月末から6月初めにかけて、両氏の韓国の「友人」に送りました。これは公開とし、内外に公表。韓国語訳も追って送ります。
別紙

○市民連帯解散後、挺対協の方針は日本大使館前の水曜デモ(11日、ソウル)で述べられた。——募金支払はまだ。挺対協に政府登録法人認可。挺対協が8月15日まで募金…など。

ASIAN WOMEN'S FUND

Akasaka-Annex, 2-17-42, Akasaka, Minato-ku, TOKYO 107, JAPAN
TEL.81-3-3583-9346 FAX.81-3-3583-9347

エコーホテル 様
お渡し下さい。

420号室の尹貞玉 さんに

発信 金英姫

0422-46-8590 (Tel)
0422-48-4015 (Fax)

尹貞玉 さんへ
お渡し下さい。